

薬局の在宅分野で大きな存在

厚労省統計から読み解く

京都民医連保険薬局の全国的な位置

文責：原 龍治（一般社団法人京都コムファ）

資料

社保審一介護給付費分科会
第82回(H23・10・17) 資料 1-6

出典：厚生労働省「介護給付費実態調査」
京都府薬剤師会 2007年「在宅医療に関するアンケート」まとめ

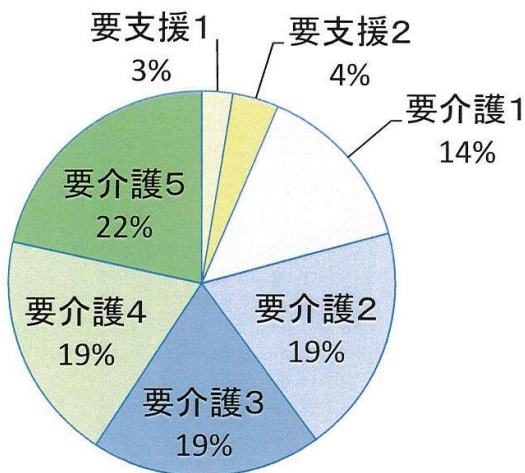
居宅療養管理指導費の現状について

○ 居宅療養管理指導費の費用額は、約443億円(平成22年度)。

表. 居宅療養管理指導の報酬体系及び算定回数

職種等		単位数	一月あたり算定回数
イ 医師又は 歯科医師が 行う場合 (月2回を限度)	居宅療養管理指導費(I)	500単位	237千回
	居宅療養管理指導費(II)(注1)	290単位	354千回
ロ 薬剤師が 行う場合	医療機関薬 剤師の場合 (月2回を限度)	在宅利用者	550単位 3千回
		居住系施設入居者等	385単位 3千回
	薬局の薬剤 師の場合(注2) (月4回を限度)	在宅利用者	500単位 66千回
		居住系施設入居者等	350単位 152千回
ハ 管理栄養士が行う場合 (月2回を限度)	在宅利用者	530単位 1千回	
	居住系施設入居者等	450単位 2千回	
ニ 歯科衛生士等が行う場合 (月4回を限度)	在宅利用者	350単位 68千回	
	居住系施設入居者等	300単位 144千回	
ホ 保健師、看護師が行う場合(注3)		400単位	0千回

図. 算定単位数の割合



全国で薬局薬剤師の訪問回数は
21万8千回/月

注1: 診療報酬の「在宅時医学総合管理料」又は「居住系施設入居者等医学総合管理料」を算定する場合。

いずれも、通院困難な患者に対し、計画的医学管理の下に月2回以上の定期的な訪問診療を行っている場合に月1回に限り算定。

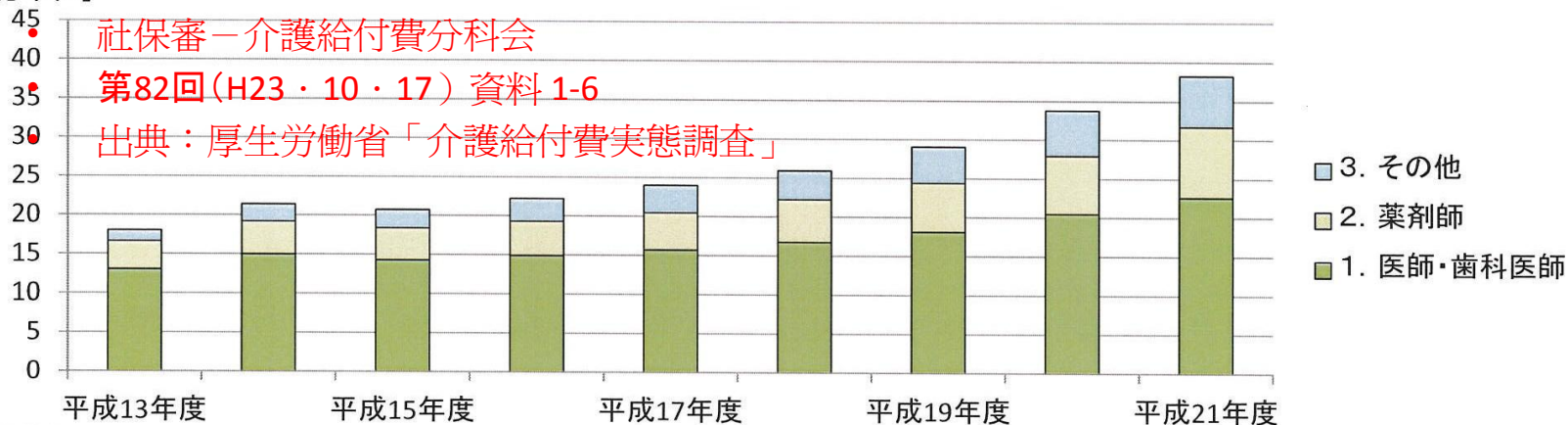
注2: がん末期、中心静脈栄養を受けている者に対しては、2回/週、かつ、8回/月を限度として算定。

注3: 居宅サービス提供開始から2月の間に1回を限度として算定。准看護師が行う場合は90/100を算定。

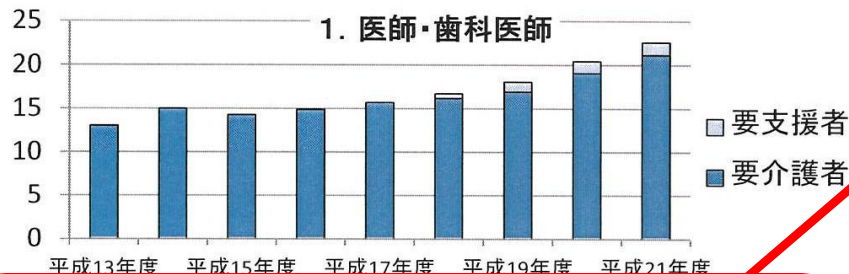
算定状況の年次推移

○ 居宅療養管理指導費は、各種別毎、いずれも増加傾向にある。

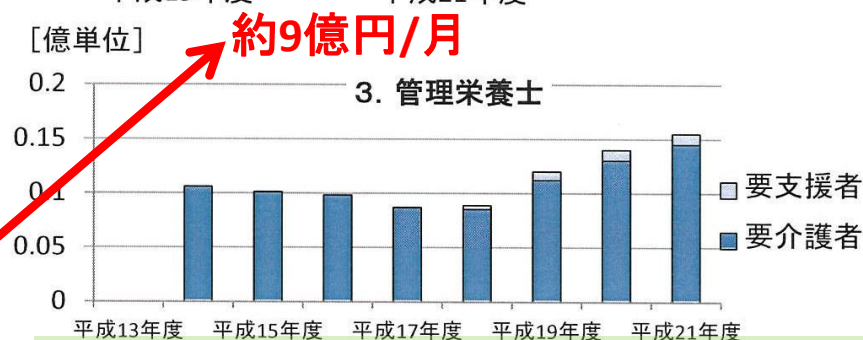
[億単位]



[億単位]



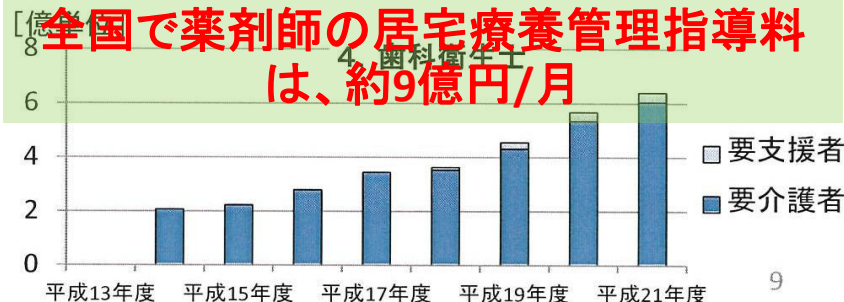
[億単位]



[億単位]



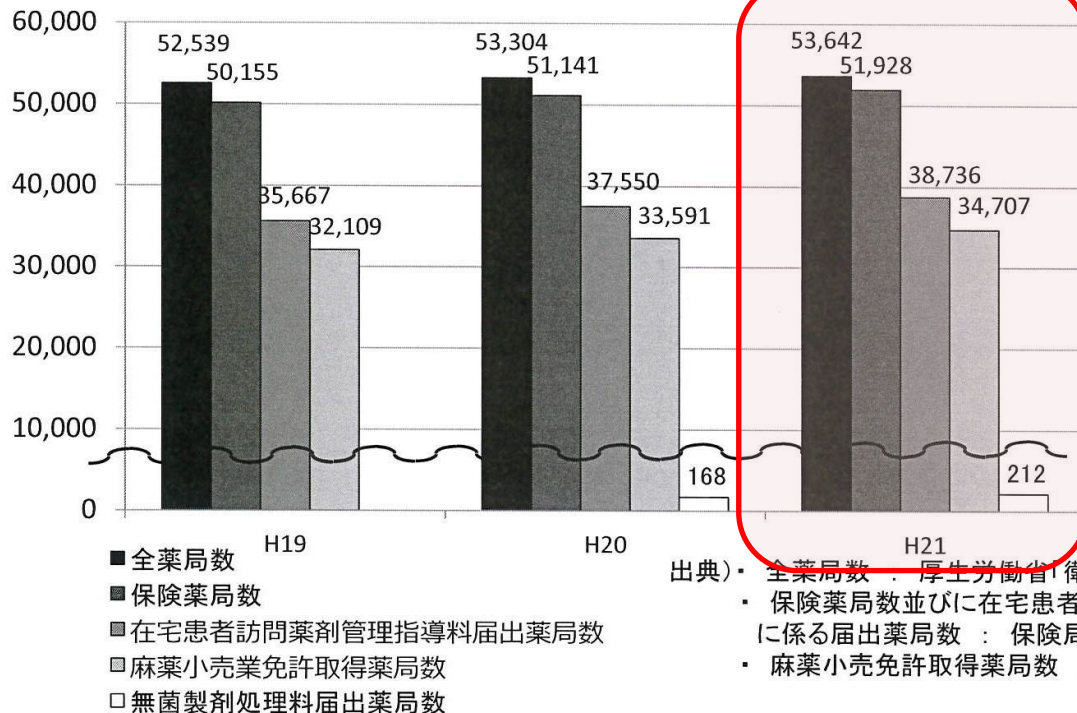
[億単位]



在宅医療における薬局の役割と現状

「安心と希望の医療確保ビジョン」(H20年6月)

薬局については、**夜間・休日の対応、患者宅への医薬品・衛生材料等の供給、緩和ケアへの対応などを確実に実施**するため、地域における**医薬品などの供給体制**や、**医薬品の安全かつ確実な使用を確保するための適切な服薬支援を行う体制の確保・充実に取り組む。**



保険薬局 51,928

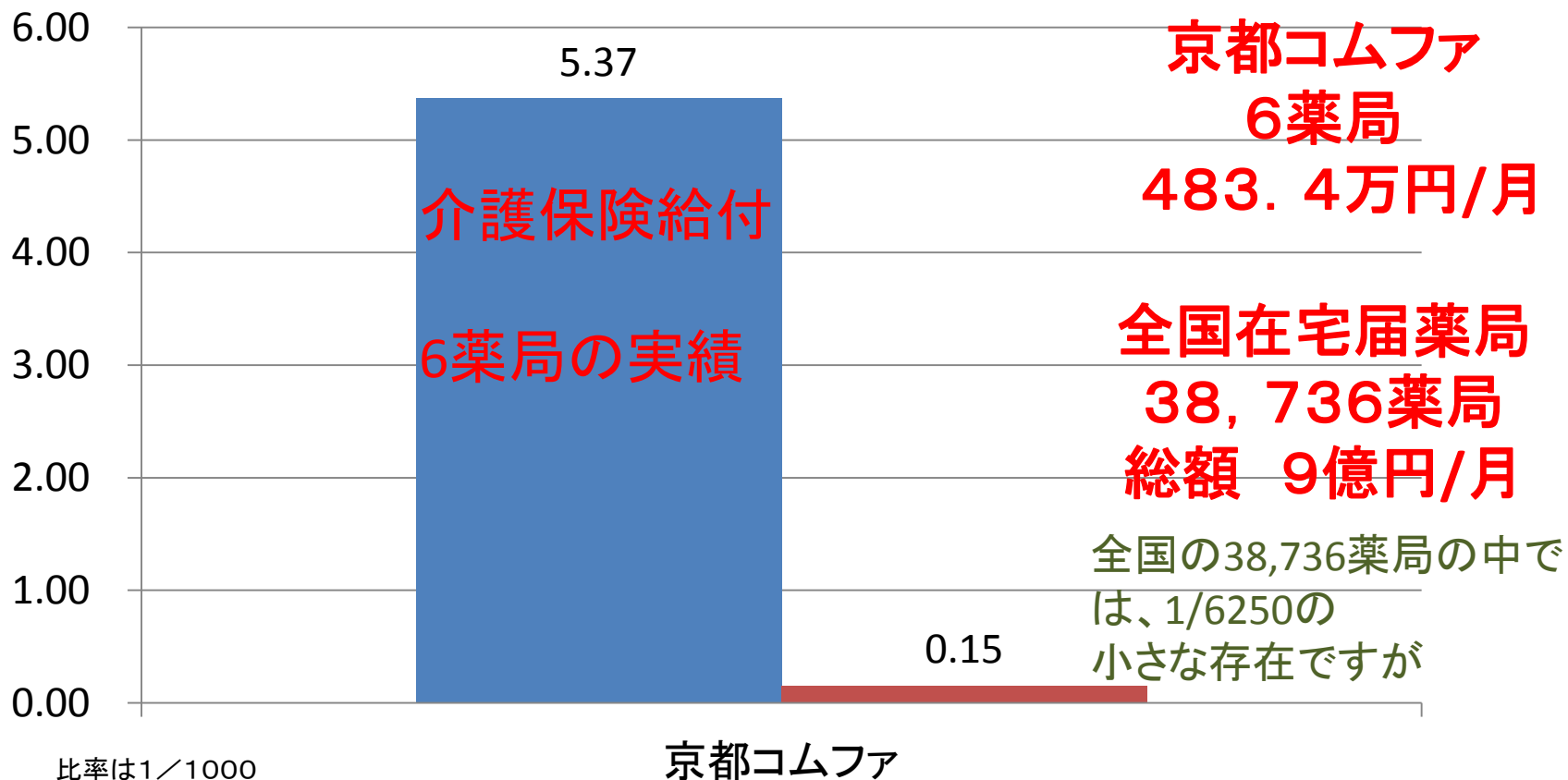
「在宅」届出薬局 38,736

2009(H21)年

中医協 総-4-4 H23.2.16.「在宅医療における薬剤師業務について」より

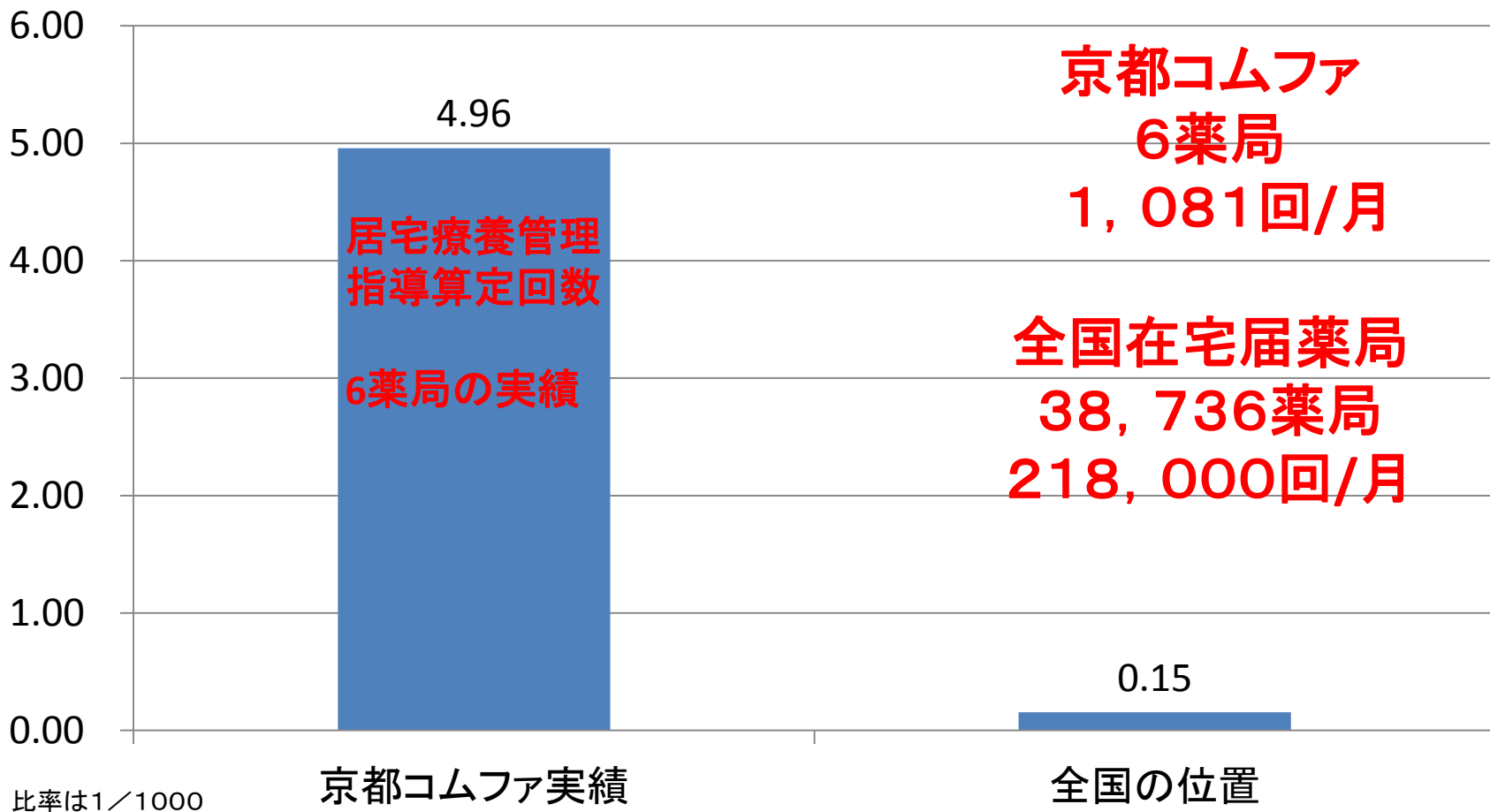
京都コムファ6薬局 全国での位置(比率)

介護保険給付費は **1/186の実績**
薬局数では**1/6250の存在**だが...



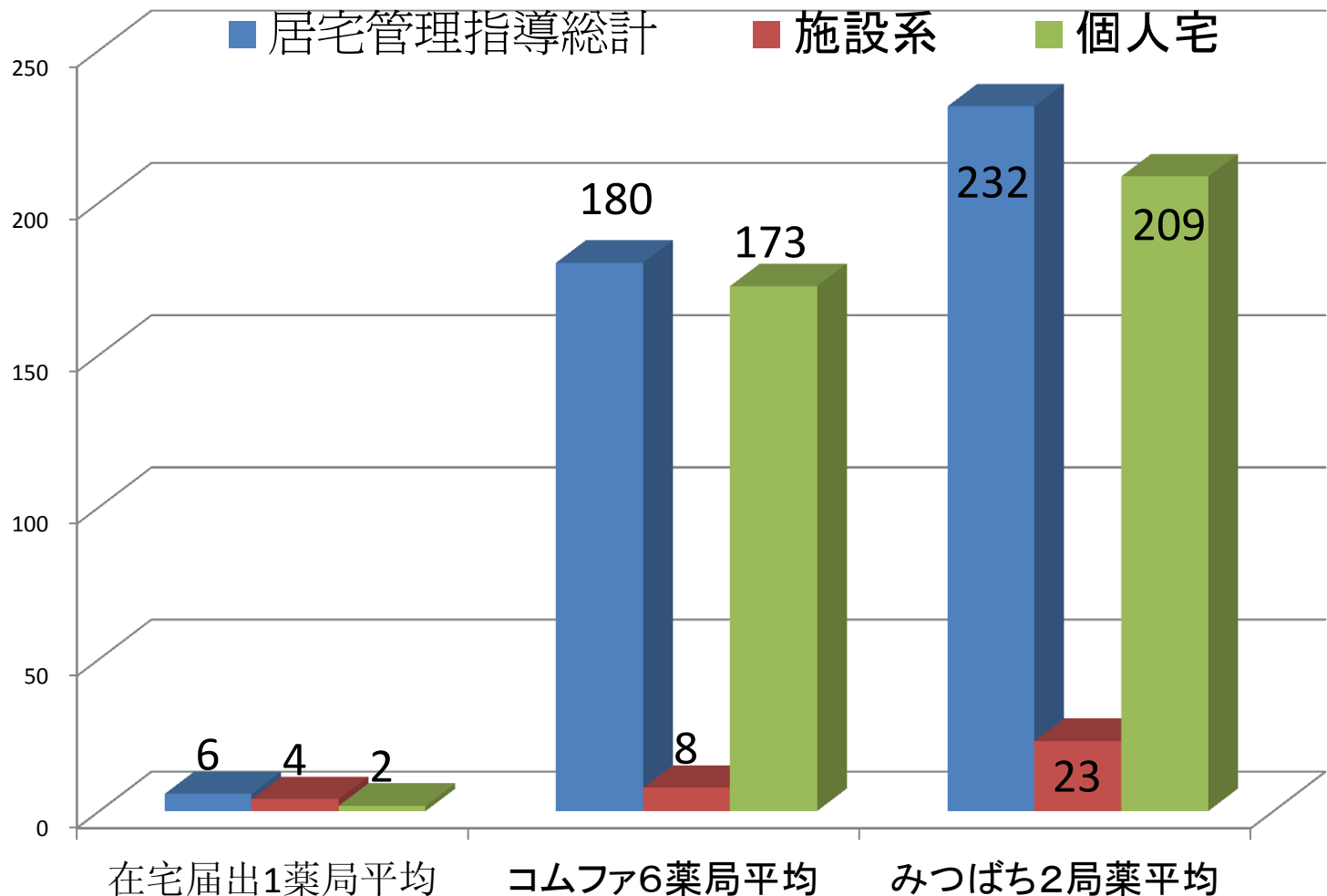
京都コムファ6薬局 全国での位置(比率)

訪問回数は **1 / 201の実績**
薬局数では **1 / 6250の存在だが...**



京都コムファ6薬局 全国での位置(訪問回数)

訪問回数は、**平均の 30倍以上の実績**
薬局数では**1/6250の存在だが**



- 保険薬局算定の居宅療養管理指導は
- 全国で、月平均21万8千回、約9億円
- 京都コムファでは1,081回、483.4万円。
- 全国の0.5%(200分の1)の実績**

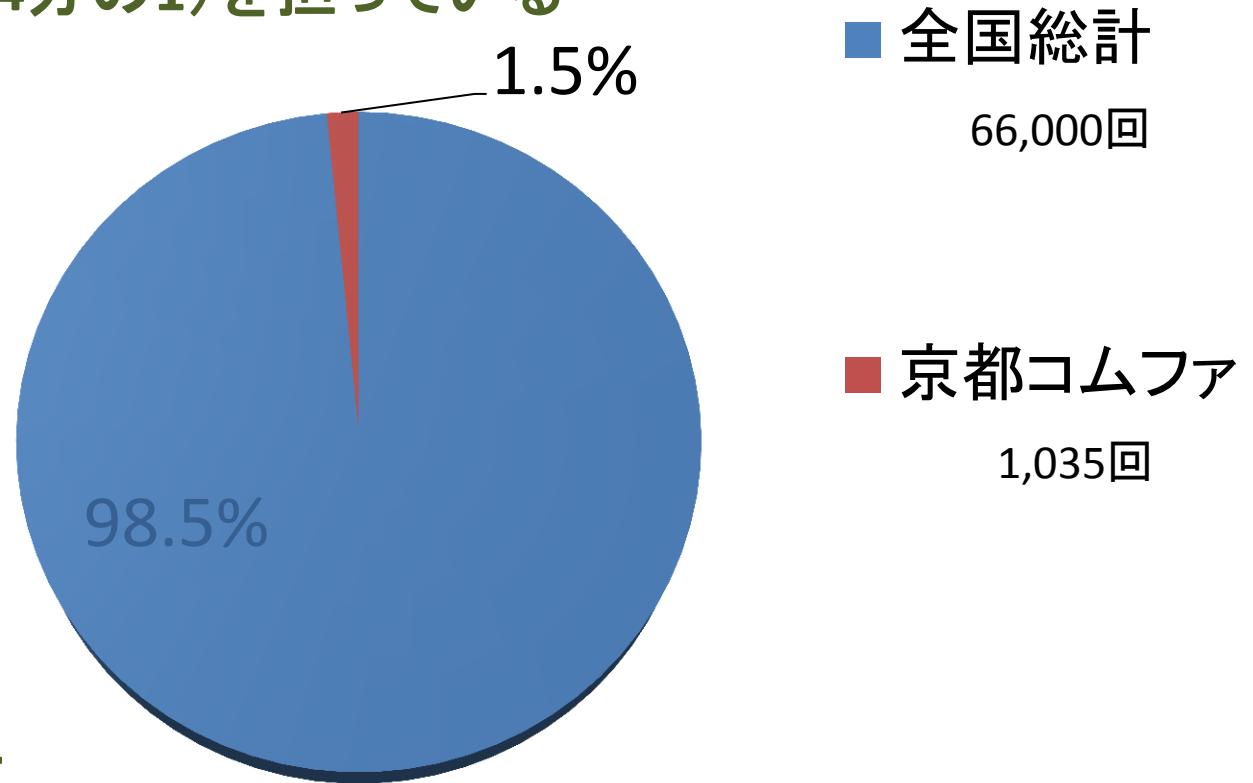
- 中でも

- 患者さん個々のお宅への訪問では、
- 全国6万6千回の内、京都コムファで1,035回(1.57%)。
- 全国の64分の1**を占めています。
- 全国的には、施設系が圧倒的に多く、個人宅は少ない。

- 出典(厚労省、社保審一介護給付費分科会第82回(H23.10.17))

全国の在宅中 個人宅実績

在宅個人宅対象では、京都コムファ6薬局だけで、
全国の1.57%(64分の1)を担っている



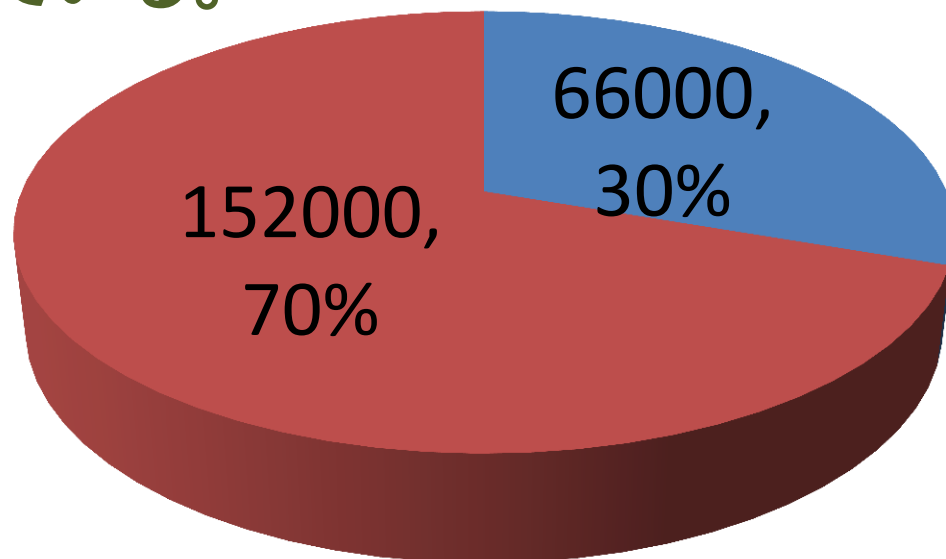
個人宅への訪問は、
当然に、個々の患者さん対応が求められる。それぞれ状況が
違い、手間がかかる。薬剤師・薬局の負担は小さくない。

居宅療養管理指導(薬局薬剤師) 全国実績

全国では個人宅30%、施設系70%
の比率。

個人宅への訪問は、まだまだこれか
らの課題となっている。

- 在宅(個人)
- 施設系



全国的には、施設系への訪問が主流

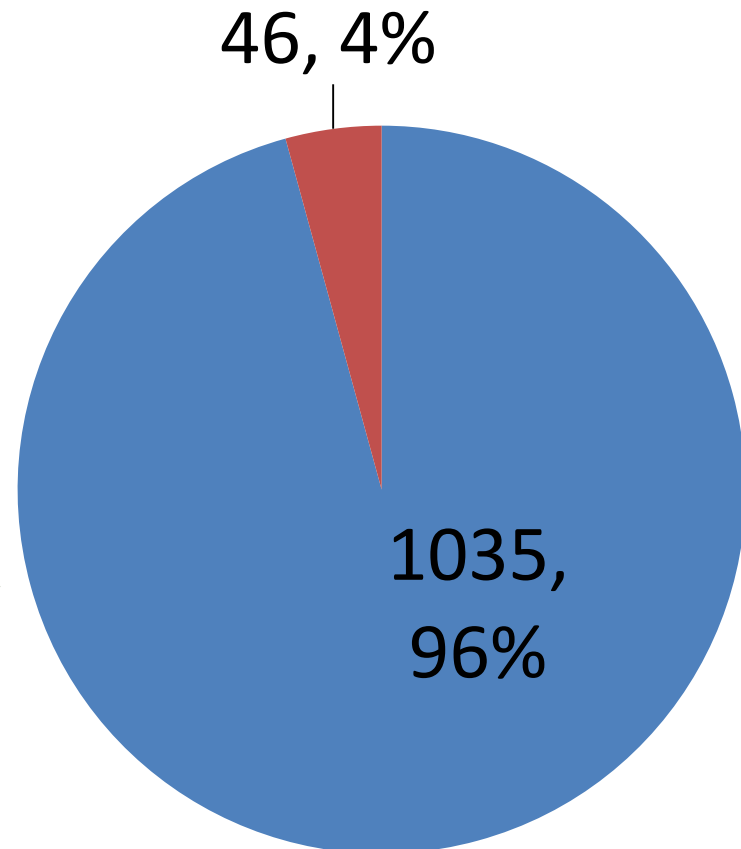
京都コムファの在宅実績内訳

■ 在宅(個人)

■ 施設系

京都コムファは、
個人宅が圧倒的に多い!
(95:5の比率)

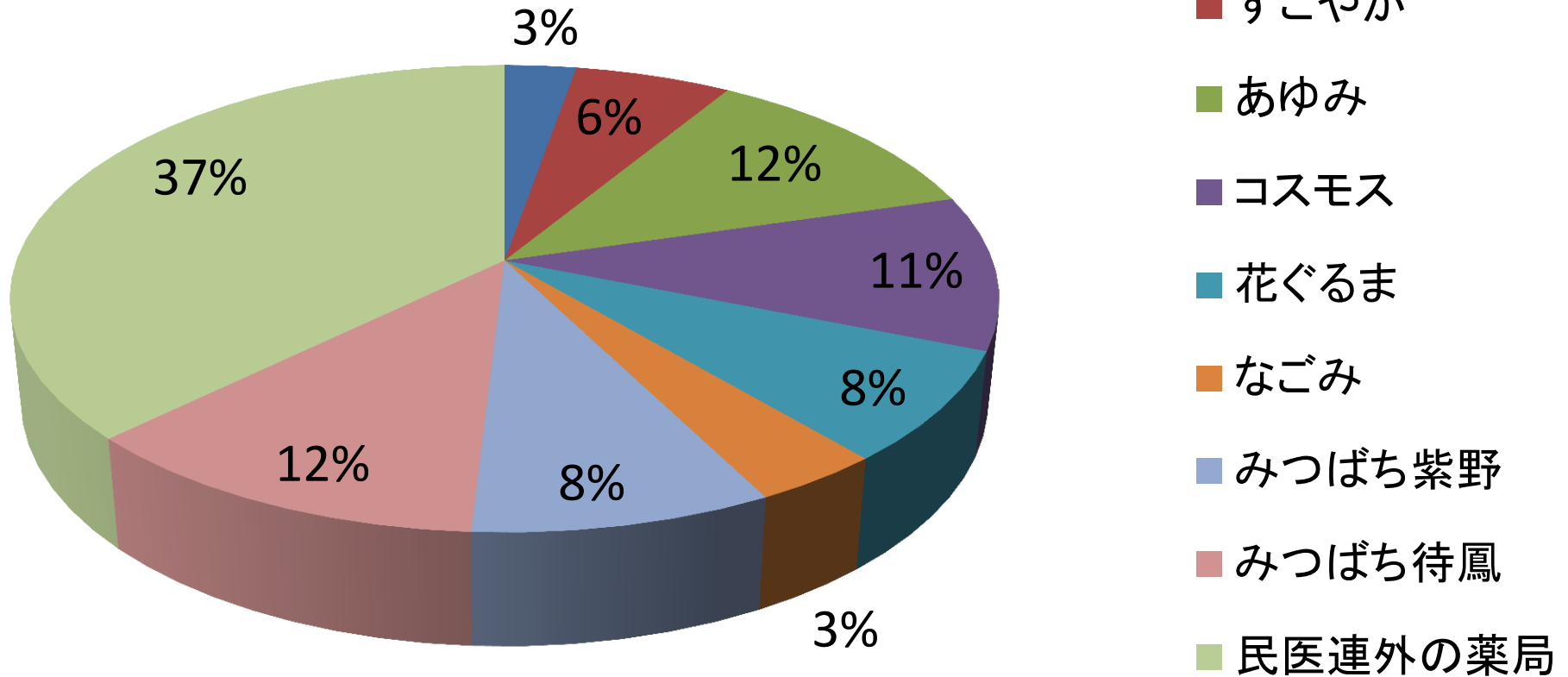
住み慣れた自宅で
暮らすお年寄りを支える取
り組みとして。



(参考)2007(H19)年時点 京都府の実績

2007年8月府薬剤師会調,101/105薬局回答、患者総数769件

京都では、民医連の8薬局が63%を担っている。
京都コムファ6薬局では54%。



京都民医連が取り組んできた 在宅活動の蓄積と共に

- 保険薬局の在宅活動は、共同して在宅活動に取り組む民医連医療機関との連携が基礎にある。
- 京都民医連の各院所は、「在宅」「訪問看護」などの言葉がない時期から、在宅に取り組んできた。
- 通院できない人には、出向いて行く。医師も看護師も薬剤師も。
- 民医連の「在宅活動」は、地域に根付き信頼されている。
- スタートから文字通り「医薬連携」で進んで来た。